

発行：海外養殖魚研究会

連絡先 〒171 東京都豊島区南池袋  
3-15-13 前田ビル205号  
(株) 国際水産技術開発内  
☎ 03-982-7139

第29回海外養殖魚研究会が、昭和58年9月8日に (財) 海外漁業協力財団  
図書室において行われました。

〔テーマ 1〕 中国黒竜江省三江平原における水産事情 加福竹一郎

黒竜江省宝清県水産科の業務は、生産、販売流通、漁政管理の三部門に  
分かれ約200名の職員により運営されている。

1981年よりソウギョ、ハクレン、コクレン、フナ、コイを対象に養魚が開  
始された。しかし、養魚に関する知識、技術のレベルは、まだ著しく低い。  
養魚条件として、養魚池水温20℃以上の日数が年間30日にも及ばない地区  
もあり、温水魚コイ科の養殖の条件は非常に厳しい。

宝清県での冬期気温が、マイナス数十度にも下がり越冬歩留りはコイ当才  
魚30~40%である。越冬成績を向上させる為の対策は急務であり、コイを  
1Kgに成長させるのに3年間を要している。

コイの種苗生産は5月に国营種魚場、万金山興国隊、小城子東家大隊、  
七星泡公社洗峯大隊で行われている。体長1~1.5cmのコイを水花、越冬し  
た9cmのものを春片と呼び種苗として春片は高価格で取引される。

当地の種苗生産はコイ、フナのみで、ソウギョ、レンギョの種苗は他県  
より移入されている。しかし輸送時の歩止りは時により100万尾導入で内95  
万尾をへい死させるなど、さんざんたる成績であった。

飼料としては大豆を粉砕して給餌を行っている。

火力発電所の温廃水を利用してハルピンでは、ソウギョ、レンギョの種  
苗生産が行われており、フェシャオでは同じく火力発電所の温廃水を利用  
して9月に30gの稚魚を翌春300gにして同年9月に1~1.5Kgにしたものを  
出荷している。

当地における養魚は、同様な気候条件である東欧諸国の養殖技術を参考  
にして行うべきであろう。例えば、Zoung jarの利用、越冬対策等、東欧で  
の独特の方法がある。

養魚行政としては、生産者責任性を取入れ利益の分配の公平を期してい  
る。

ダムでの水産事業は県と国に分かれ行われている。

〔テーマ 2〕 シリアにおける淡水養殖のその後 大橋元裕

シリア農業省水産公団は、4箇所の止水式養鯉場、1箇所の半流水式養鯉場、1箇所の網生籠式養鯉場、ソウギョ、コイの種苗センター、2箇所の養鯉場を有し、養殖事業を行っている。養殖魚種はドイツゴイ、テラピア (T. aurea、T. galilaea)、ニジマスが主で、年間800トン前後の生産をあげる。その内、ニジマスは1982年度に95トンの生産であった。

止水式養鯉に関しては約5トン/haの生産を得、すでに技術確立が成されているが、シリアの経済状勢と今後の養殖の発展性を考えた場合、集約的養魚方法をとって行くべきであると考えられる。技術的に餌料、魚病対策、大型種苗の確保の問題解決が残されており、現在、JOCVから網生式養鯉場に1名、半流水式養鯉場に1名派遣され技術指導にあたっている。

ニジマス養殖場にも1名隊員が派遣されており、2~3年内にはニジマス種苗の必要数を国内で確保できると思われる。

配合餌料はシリアで生産を行っており、ここ数年シリア人養殖技術者の不足とは言うものの少しずつではあるがシリアの養殖技術の改良は行われて、生産量も伸びてきている。

魚種別の課題は以下の様にあげられる。

1. ニジマス 種苗生産、出荷方法の確立
2. テラピア 高密度単養飼育、越冬対策
3. ドイツゴイ 半流水式飼育、網生籠式飼育技術の確立
4. ソウギョ 安定した種苗供給
5. ボラ (M. salience) 種苗の採捕、稚魚の飼育

〔テーマ 3〕 アオウミガメの栽培漁業について 倉田洋二

小笠原返還後、10年間に放流されたアオウミガメの総数は約75,000頭である。放流された子ガメは、流れ藻を中心とした褐藻、紅藻、クラゲ等を食べて成長し、10年後には小笠原に産卵回遊してくる。標識放流調査の結果、小笠原で放流された子ガメは、秋田沿岸あたりまで北方回遊をすることが判っており、アオウミガメ資源の保護は全国的規模でなされるべきものである。

アオウミガメの漁期は、2月から5月で、1頭100Kg前後のもので10万円弱の価格がつく。肉は美味で、4~5年もので50Kg前後のものから食用として利用される。養殖はカリブ海のケーマンで、7万頭の規模で行われているが、商業ベースにはのせにくく、今後は栽培漁業の立場に立ち増殖、利用していくべきものと考えられる。

タイマイについても、栽培漁業が期待されており、近い将来パラオ諸島に対する技術協力が行われる見込みである。